

フィンドレー大学への協定留学（交換留学）月例報告書（10月分）

留学先：フィンドレー大学

国際文化学科 2年

【はじめに】

留学も中盤に入り、既に悲しい気持ちがこみ上げてきました。アメリカでしか体験できないことをしようと必死になっているのも事実です。お土産なににしようかな。ちなみに、アメリカにはお土産という文化はありません。とてもうらやましいです。

【トリード】

なぜかこの月はトリードに三回も行きました。私が最初に行った公園はとても広くて、子ども達が広々と遊べる場所でした。私達も橋を渡ったり、景色を楽しんだりして満喫しました！帰り道、アメリカ人の友達にお勧めされた Handel's というアイスクリームショップに寄り、スモールとは思えないスモールサイズアイスを頼みました。



【コロンバス（二回目）】

→まさかアメリカに来てまで焼き肉としゃぶしゃぶを食べると思いませんでした。コロンバスに来たらこのホットポッドのお店に来たほうがいいです。



【異文化体験フェスティバル】

日本の文化ブースだけでなく、他の国のブースもありました。日本のブースをお手伝いさせていただき、思っていた8倍の人たちが参加しに来てくれました。私が担当したブースは、けん玉コーナーです。けん玉はあまり人気がないかなと思っていたのでとてもびっくりしました。



【ホラーハウス】

10月17日に、キャンパス内で開催されたお化け屋敷に行ってきました。かなりの行列で、二時間以上極寒の中外で待ったのは本当にとんでもない体験でしたが、クオリティはそこそこ高かったのが素晴らしいなと思いました。最後にTシャツとピザがもらえるよ！



【カレーパーティー】

→インド人の人たちが家に招待してくれました。本格的なカレーは本当に濃厚で美味しくて、日本のいわゆるカレーライスとはかけ離れていると思いました。両方大好き。

【Bowling Green Japan Fall Festival】

一般の在住日本人や学生、他の学校の留学生などが集まる面白い日本フェスでした。日本文化を感じられるブースが沢山あり、周りの人も日本語を普通に話しているため、とても不思議で温かい雰囲気でした。特に、子ども達がお店をやっていたところが素晴らしい

なと思いました。お寿司試食体験を出来る時間があり、おばちゃんが一生懸命巻物のお寿司を説明しながら作っていました。とてもやさしい！おばちゃん最高！！バンで学校から送ってくれるので、交通手段を気にする必要は全く無いです。日本文化を説明する機会にももちろんなるし、自分の文化って何？と考えさせられる時間にもなるため、これは間違いなく絶対に行った方がいいです！



【ハロウィーンパレード】

ダウンタウンで行われるこのハロウィーンパレードは、いろんな学校や家族、運営者などが仮装しながら、パレードで子ども達にお菓子を配るという物でした。日本で言う夏祭りレベルの激混み具合です。学校のバンドチームが沢山参列していて、私達のフィンドレー大学のバンドも参加していました。本当にこのパレードはわくわくするし、日本と少し違った盛り上がり方をするのも見られるのでおすすめです。



【カボチャペイント】

Mazza Museum で行われるカボチャペイントです。自分でカボチャを選ぶことも、色を自分で選ぶこともできます。めちゃくちゃ楽しい。一番楽しいポイントは、ペイントしたカボチャを自分のフロントドアの前に飾ることです。ハロウィーンの間は、どこかしらで何かしらパーティーをしています。わくわくが絶えない季節でした！



【Country Farmer's Market Visit】

ダウンタウンの近くで、小さい出店が沢山集まっているマーケットが開催されていました。特に、手作りのお菓子を販売しているお店が多く、私もマフィンと茶葉を買いました。お店の人たちとゆっくり話事が出来るので、ほんわかした雰囲気が好きな人には特におすすめです。

【近所の方の家のハロウィーンパーティー】

ご年配夫婦のお宅にインターナショナル学生が招待され、ハロウィーンパーティーを行いました。家の外の装飾がとんでもなく豪華だけでなく、家の中まで完璧に装飾されていてとてもびっくりしました。毎年インターナショナル学生を招待しているらしいため、もし招待されたときは迷わずに訪問してみてください。ピザや手作りスイーツを振る舞ってくださり、過去の国際交流、普段の生活など、沢山質問することが出来



ました。ちなみに私はミイラにさせられて外を歩きました。唐突すぎて訳がわからなかったけれど、すごく楽しかったです。笑

気づいたメリット

- 癖のある英語やイギリス英語など、アメリカ英語以外の英語が聞き取りやすくなった。
- 映画の内容理解が留学前より良くなった。
- リアクションの仕方やハンドサインがよく理解出来るようになった。
- お店で注文する時スムーズになった。アメリカの飲食店のパネルの見方や注文方法が分かるようになった。

ポイント

- 日本とアメリカの選挙方法を調べておくにより話し合いに参加できる。
- もし登録する余裕があるなら、ジブリ作品が見られる Max というサブスクに入るの
がいい。ジブリが見られないときつい。現地の友達に借りたが、持っている人は希。
- 授業ではできる限り質問攻め。機会を逃すことほどもったいないことはない。
- 文化の違いは長く過ごさないと見えないし、お互い突然気づく。出来る限り英語話者
との時間を長く作ろうと努力することが大事。

